

【別紙1】

首都圏のテレビ番組による奥津軽地域の魅力発信業務仕様書（案）

1 目的

奥津軽いまべつ駅を拠点とした周遊観光の促進及び奥津軽地域（※1）における観光資源の認知度向上を目的として、首都圏のテレビ番組（※2）を活用した同地域の魅力発信を行う。

※1 本業務における「奥津軽地域」は、五所川原市、つがる市、今別町、蓬田村、外ヶ浜町、中泊町を指す。

※2 本業務における「首都圏のテレビ番組」は、関東地方（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）で視聴できる地上波テレビ番組を指す。

2 委託業務名 首都圏のテレビ番組による奥津軽地域の魅力発信業務

3 委託業務の内容・条件等

- (1) 本県に所在する「奥津軽いまべつ駅」をはじめとした奥津軽地域を舞台にした番組制作・放送を通じて魅力を発信すること。
- (2) 内容は、仕様書別紙「奥津軽いまべつ駅を拠点とした周遊モデルルート」の内容を加味して観光資源を選定し、当該地域の魅力が伝わる内容とすること。
- (3) 発信の時期は、契約締結の日から3月29日（金）までの間に1回以上行うこと。
- (4) 関東地方（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）で視聴可能な番組とすること。
- (5) 発信する曜日は問わないが、時間帯はAタイム又は特Bタイム又はBタイムのいずれか1分30秒以上とする。
- (6) 新規番組制作か既存番組を問わないが、現地取材を事前に行うこと。
- (7) 取材にあたっては、関係団体等との連絡調整など合意形成を図ること。
- (8) 成果品として青森県観光国際戦略局誘客交流課に実績報告書を提出すること。

4 履行期限 令和6年3月29日（金）

5 その他

- (1) 業務の実施にあたっては青森県観光国際戦略局誘客交流課と十分な連絡調整を図りながら行うものとする。
- (2) 仕様書に明示がない事項及び疑義が生じた場合は、青森県観光国際戦略局誘客交流課との協議により決定するものとする。

奥津軽いまべつ駅を拠点とした周遊モデルルート(1泊2日)

■ 1日目

東京駅

↓ (JR北海道・東北新幹線)

奥津軽いまべつ駅

↓ (徒歩)

道の駅いまべつ半島プラザアスクル (特産品販売・レストラン) [今別町]

↓ (車)

メバル御膳 [中泊町]

↓ (車)

厩石／龍馬山義経寺／義経海浜公園／龍飛崎 [外ヶ浜町]

↓ (車)

竜飛泊

■ 2日目

宿泊先

↓ (車)

高山稲荷神社 [つがる市]

↓ (車)

津軽中里駅

↓ (津軽鉄道)

芦野公園駅

※途中下車、公園散策

↓ (津軽鉄道)

津軽五所川原駅

↓ (徒歩)

モホドリ蒸留研究所 [五所川原市]

立佞武多の館 [五所川原市]

↓ (徒歩)

五所川原駅

↓ (JR又はバス)

新青森駅

↓

東京駅